



-レミリア殺し-

成年向

レミア殺し

これは何の
肉かしら？

ぽくぽく

何かしら？
美味しいわね

人肉だったりして

どんなって
言われても...

大体人の肉
ってどんな
味よ

レミアなら分かるん
じゃないかしら？

ああなるほど
それもそうね♪



ああ、すみません
先日の豪雨で川の流
れが変わったとかで

吸血鬼は河を渡れ
ないからお呼びし
なかつたのです

それで代理と言っ
ては頂いた次第で
何ですが彼女に
来て



あ……
はい、はい

ねえ小悪魔
今日はレミリア
来てないの？



あら、残念ね

せっかく美味しい
料理が食べれたのに

ばくばく
ちなみにその肉は

そう言うとならば料理に
ついて講釈はじめた
男は最近
幻想郷に引越して
来たのだと説明した。



挨拶として幻想郷の
主だった者を集めて
会食に誘ったが
いうことだった

小悪魔は嫌な予感がしていた
まるでレミリア様だけを
のけ者にしようとしている
ようだったからだ……

予感は間違っ
ていなかった。



男は異端審問官で、この地の
吸血鬼や悪魔、魔女を
根絶やしにしよう
と企んでいたのだ。

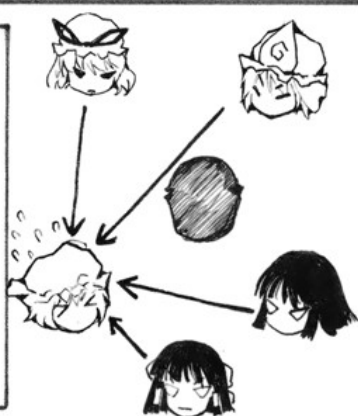
何故紅魔館が標的に
されたのか。彼らは、異端者は
悪魔や悪霊たちが人々
の救済を損なうよう
しむけた結果と
考えていたから。



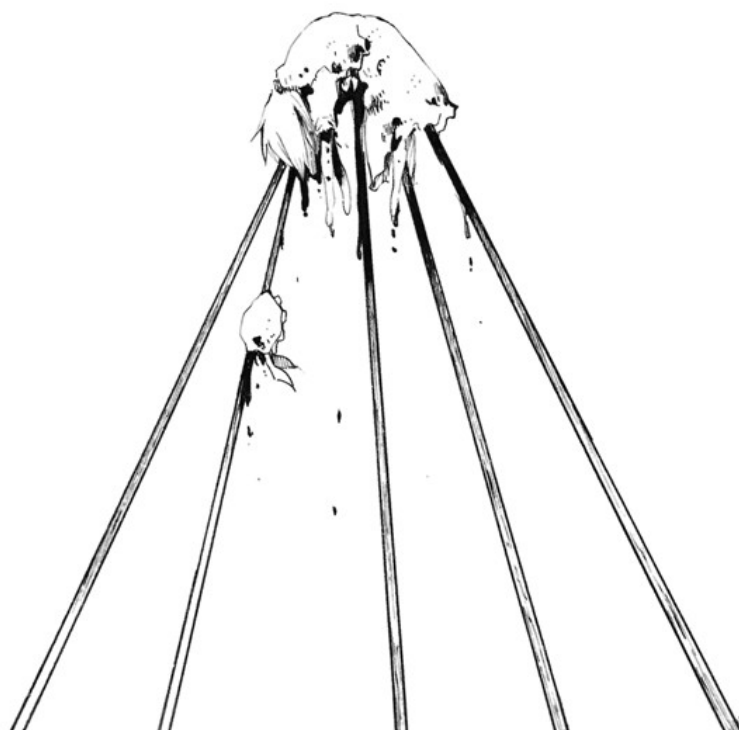
審問官は巧みな外交術で
幻想郷の住人に取り入り
好感を得ていった。
さらに紅魔館の悪い噂を
あることないこと吹聴し



或いは紅魔館が悪事を
行っていることでつちあげ
紅魔館を孤立させて
いった。



そしてついに、あろうことかレミリア
は幻想郷の住人によって殺されて
しまったのである……



そろそろ喋ったらどうですか？

最後の吸血鬼の居場所を

何度も言わせないでっ
妹様の居場所を私にも
知らないのっ

ふむ…では拷問を
続けなければいけません
ね…!!

や、やめて…
拷問は…

いや…!

私たちも拷問は
行いたくないの
ですよ

私たちは正義の
使徒ですから、
拷問は1回きりと
決められています

フッフ…

一回だけです

拷問を行って
よいのは

だから拷問を
とめどなく
続ける

続ける限りそれは
一回とカウントされる



綺麗な脚をしている…

うん、いい香りだ…



ビクッ!!

ニャララッ

あっ

やっ!



ククク…
まだ脚を拡げるだけで
恥ずかしがるんだねえ

ニャララッ

ニャララッ

あっ



や...いじら...ないで...

ん...

イヤがる割にはずいぶん
ここは嬉しそうに
しているね...



ぬる

はあっ♡

あっ

はあっ



びりっ
びりっ

はあ...ああ...
はああああっ



はあっ♡

あっ

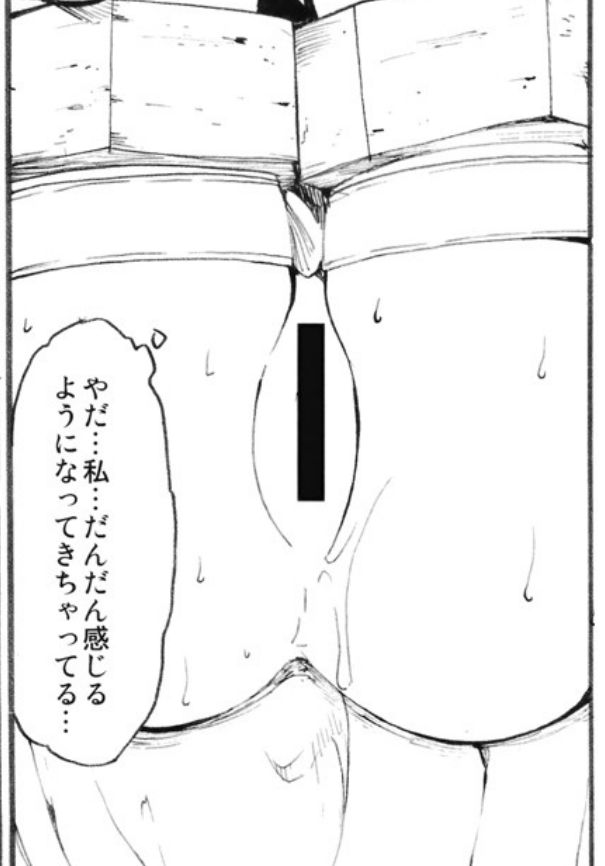
ふあ...

ふあ...

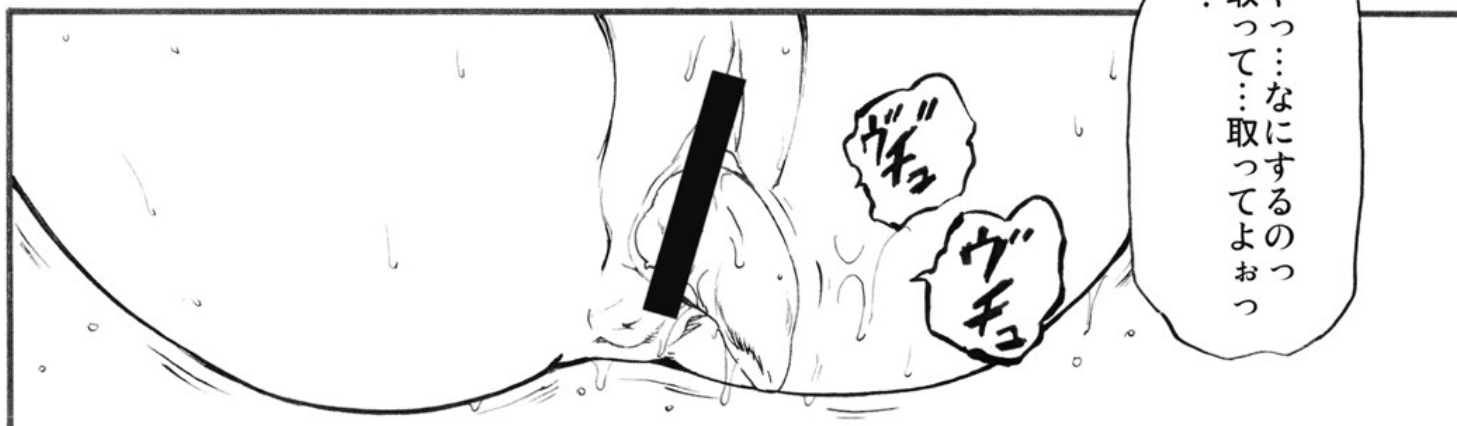
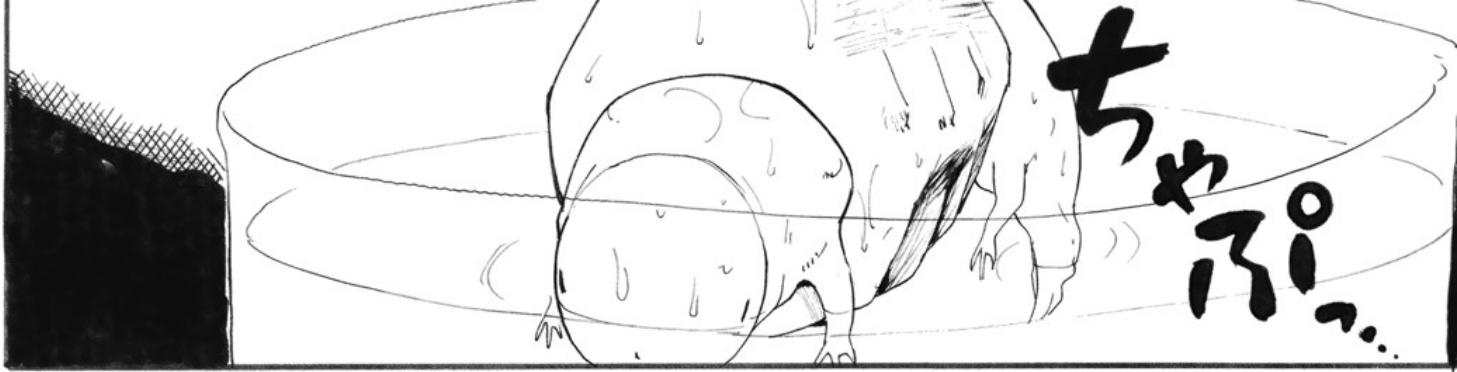
あっ



いけないね...これでは
拷問しているのか
君を喜ばせているのか
わからないじゃないか...



やだ...私...だんだん感じる
ようになってきちゃってる...



やっ…なに…するのっ
取って…取ってよおっ



長期にわたってわたってこの
生き物に住み着かれた女の体は
強い性的欲求と感度を持つように
体質を塗り替えられる



この淫蟲は女性器の中を好む：
中に住み着くと性液の分泌を促進し



つまり君をエロ女に
するわけだ

やっ！

やあ…

やあ…



抜いてっ
抜いてよおっ

これから数日間淫蟲を住ませる

今度は挿入してもらえない
ことが拷問になるぞ…！！

ガシヤ
ガシヤ



はあっ♡
はあっ♡
あ...



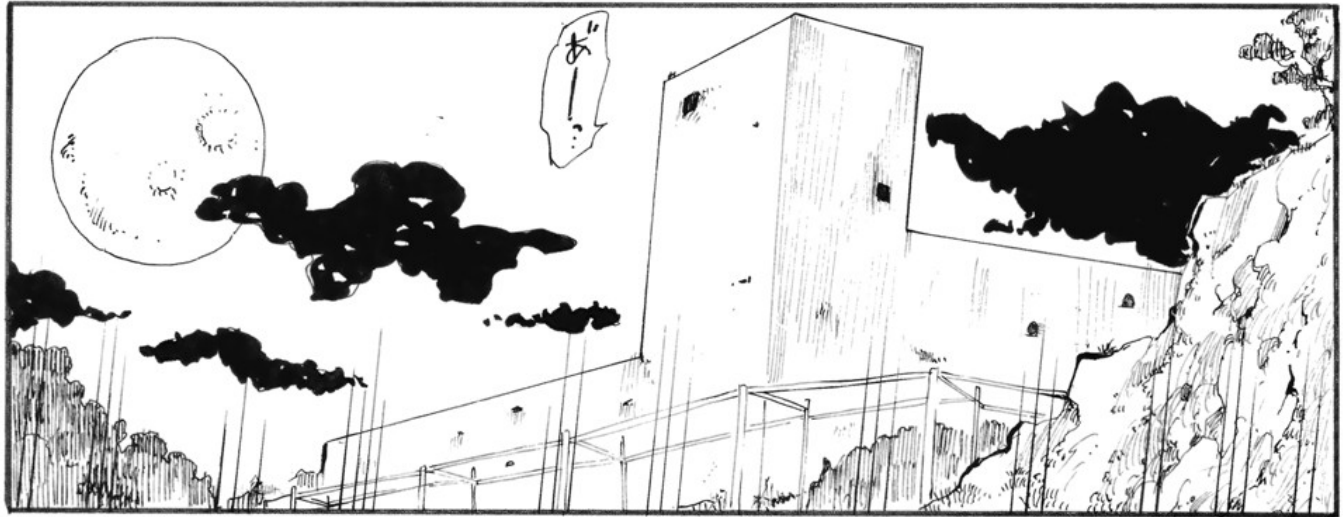
ほらほら、さっそく
愛液が溢れてきたぞ...

あっ
あふっ

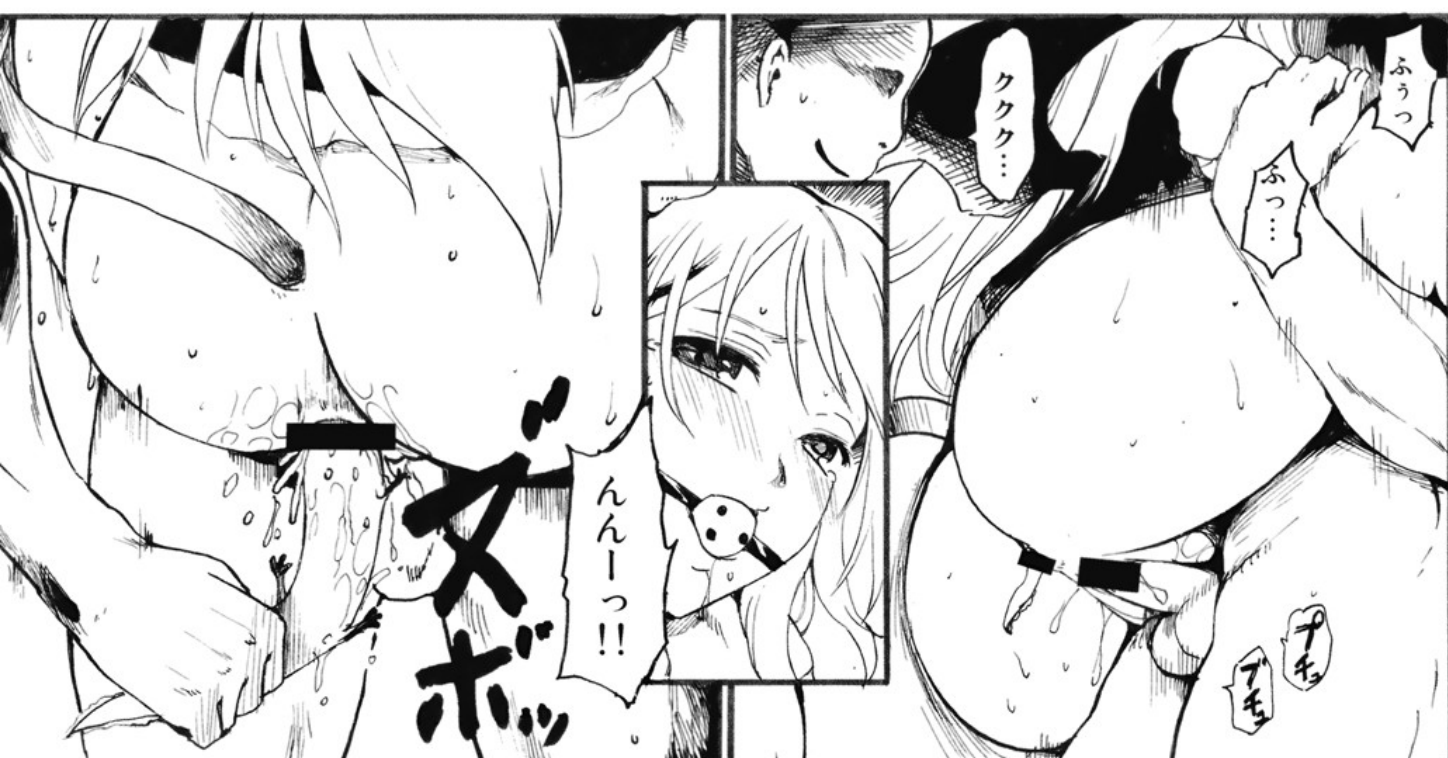
あっ

びしょびしょに濡らして
恥ずかしい格好じゃないか!

グシユッ
グシユッ!!!



おー!





んっんっ!!んっんっ!!



いぞこつちも

すごい

締めりだっ

ギギギ

ふうっ

ふっ...

ふっ...



ふっ...

う!

ふうっ

んっ

ギギギ

ギギギ



いい表情に
なってきたじゃないか

ケツ穴犯されるのが
気持ちいいらしい

やみつきになりそう
だぜこいつのケツ穴

コレだからやめられ
ねえぜ

んっ

んっ

んっ

ふ

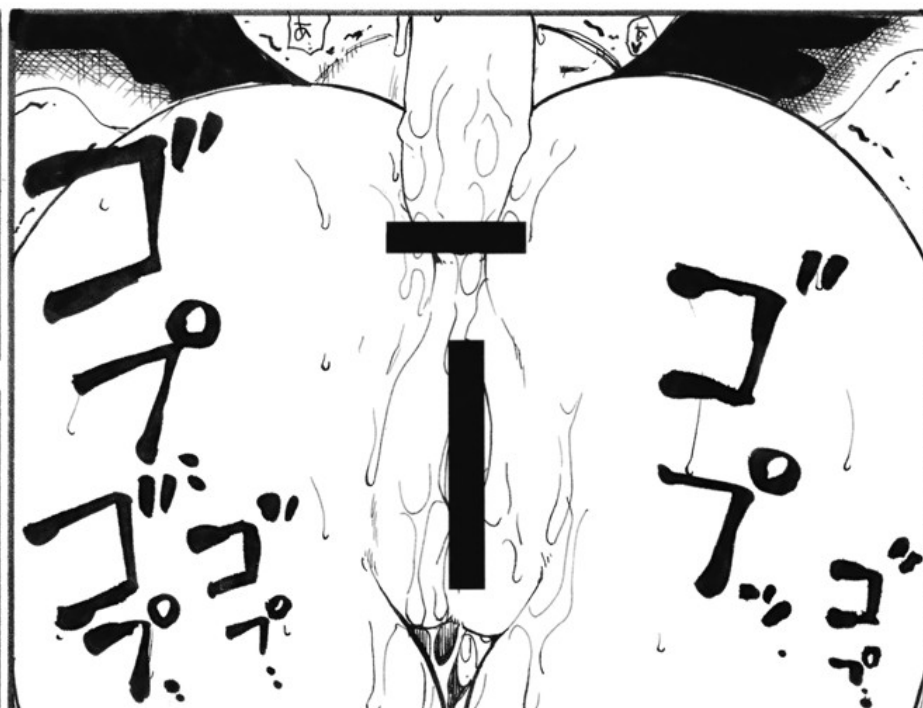
んっ

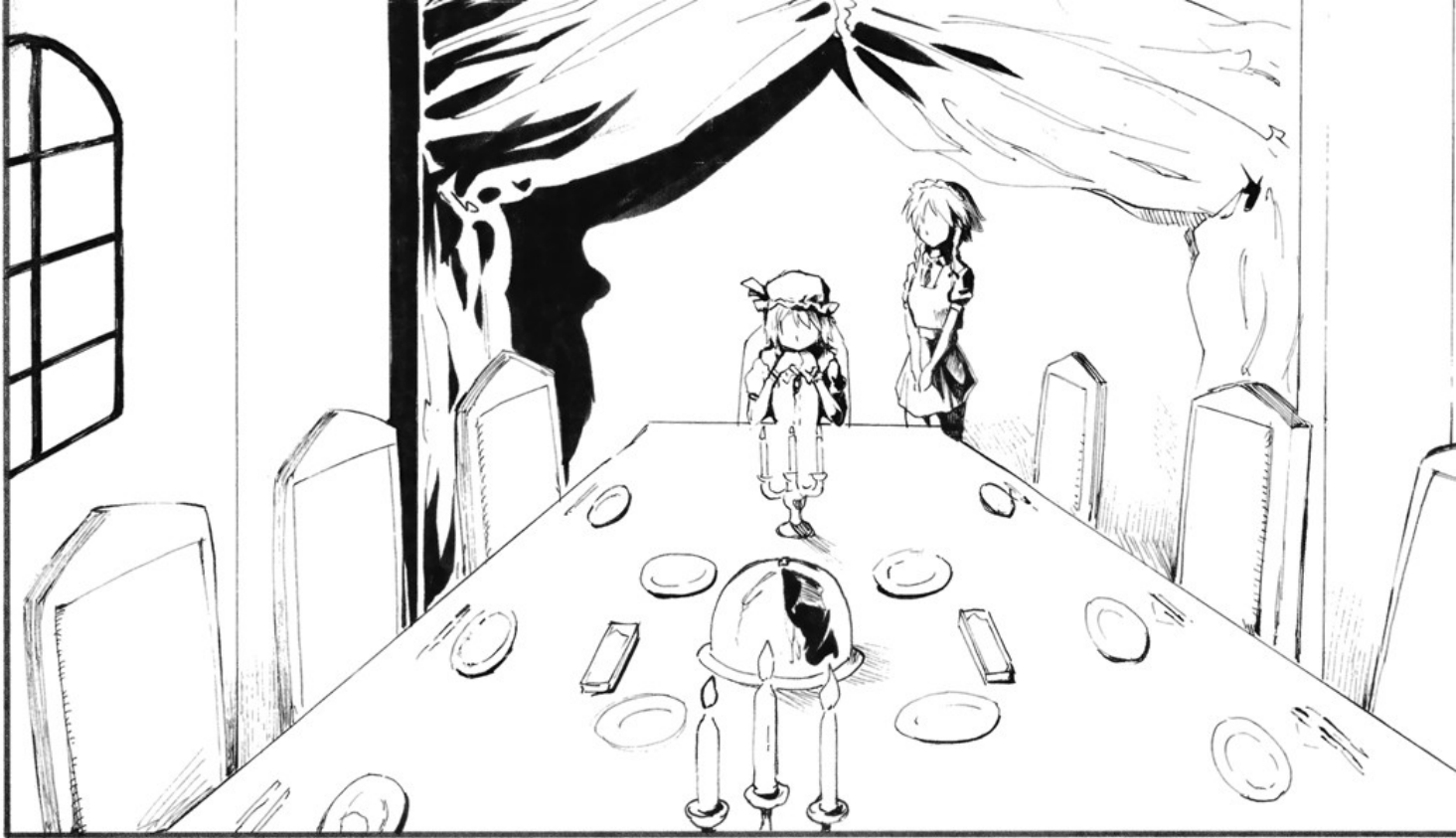
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ

んんっ!!

ドッ
ドッ
ドッ
ドッ









不思議そうなカオね

私がおかしいのかしら？



幻想郷の主だった者を
集めての会食がある
と聞いたから
来たのだけど

ははは...

ああ、すみません...
近隣の河が氾濫して
来られないだろうと
思っています...

簡単なことよ



今日、貴方と私が
会う運命だった

そう、操作しただけ

運命操作に時間操作
こいつらの能力か...

くそ...どうする...
こうなっては紅魔館を
ハブにして周田と敵対
させる私のプランが...



そう

いえいえどうぞお構いなく
私としましては是非会食に
お誘いしたかったですから

不味い…帰らせては
いけない…
それでは私のほうが
怪しすぎる…

お邪魔だったら
帰ってもいいんだけど



はい

プリンゴ



咲夜



これは？

お礼と言っては
いかがかしら杯



えっ!?



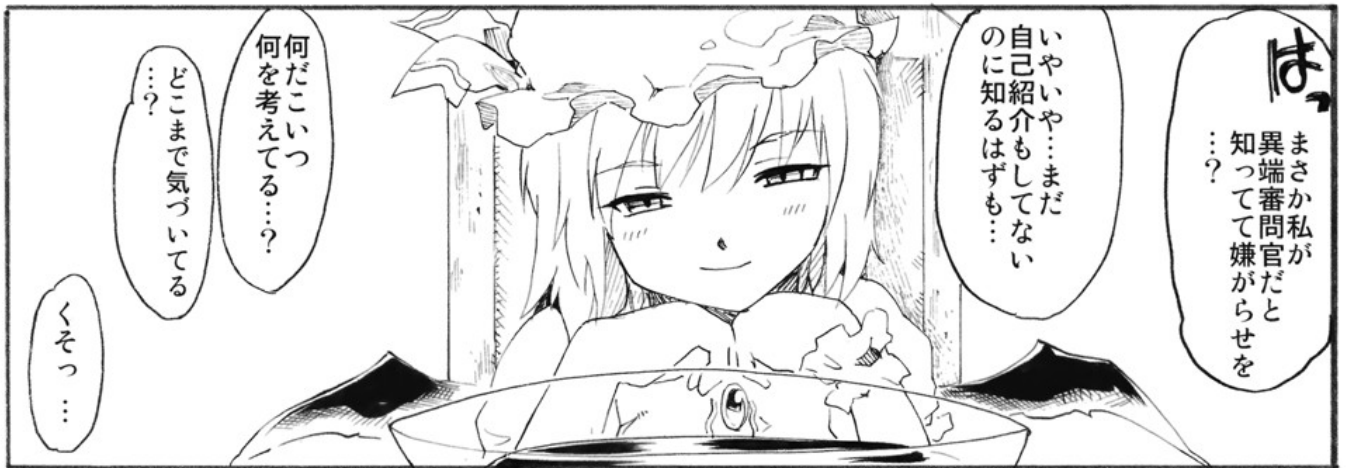
人間の血



人間の血を、吸血鬼と酌み交わすなどできるはずが…

私は神に仕える、立場ある身の異端審問官だぞ…!

バカな



まさか私が異端審問官だと知ってて嫌がらせを…?

いやいや…まだ自己紹介もしてないのに知るはずも…

何だこいつ何を考えてる…?

どこまで気づいている…?

くそっ…



カライ



目玉とかトッピングしてはどうでしょう

いいわね

お気に召さないようね、どうも…



飲んだ…!
飲んだぞ!

それが私の外交術…!!
どうだ!

ひいひい!!

くそっとかく空気を合わそう

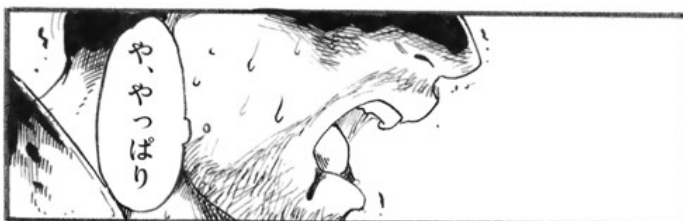


あ...?



貴方は教会の権威を悪用し
人の生き血をすすする
悪の審問官
人血を飲めるのが

その証拠よ

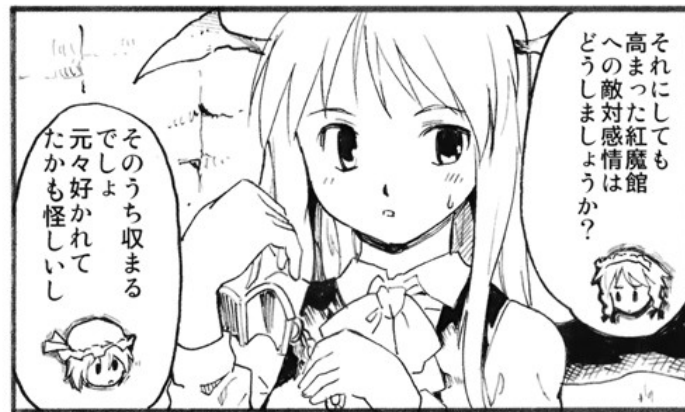
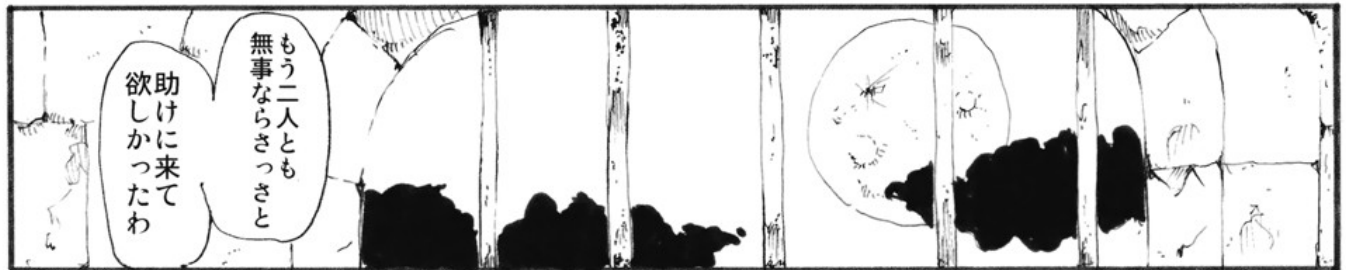


や、やっぱり



気づいてんじゃ
ねえかあ...!!







あれ？

わ…わたしの出番…。

後記

ども、フジワラです。

レミリア本といいつつエッチシーンは表紙にもいない小悪魔主体の本となっています。

ひねくれっぷり全開ですね…ううむ。

前回早苗本で白かったのを反省としたかったのですが今回も…

いかんせん着手したのが遅かったのが不味かったのですが、今度こそ反省を生かしたいと思います(汗

2009. 5. 6 藤原俊一



■ 奥付

「シミリア殺し」
著者 藤原俊一
発行 2008.5.6
印刷 PICO
e-mail: shimiriya@pico.co.jp

未成年者の閲覧 無断複製を禁じます。

PARANOIA CAT

未成年者の購入・無断複製を禁じます

